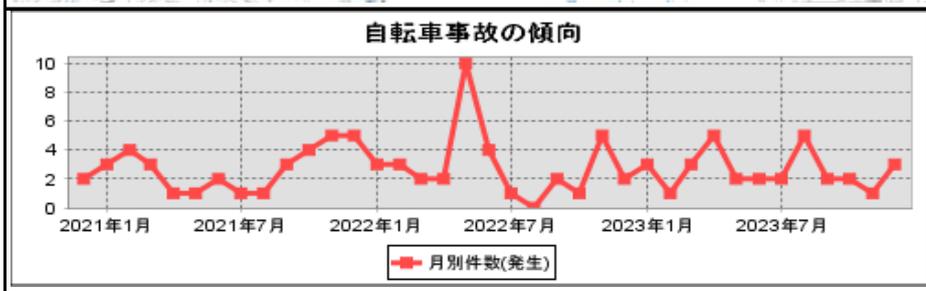
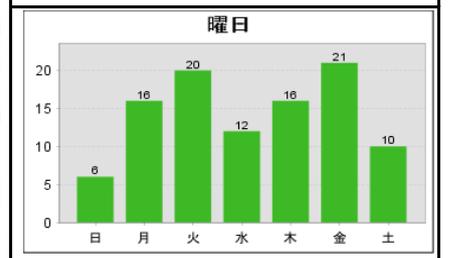
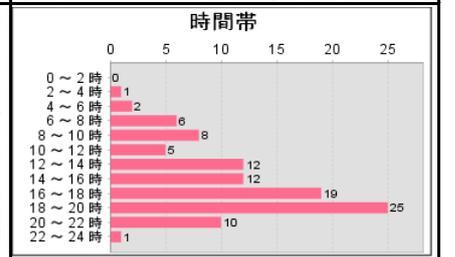


四日市南警察署管内 自転車指導啓発重点路線(国道1号)

令和3～5年中交通事故発生状況



事故発生パターン	人身+物件事故
自転車事故件数	1,471件(令和3～5年中四日市南警察署管内)
重点路線内件数	101件(令和3～5年中)

重点路線	選定理由	対策計画概要等
国道1号 (新鹿化橋(日永一丁目)から追分交差点(追分二丁目)まで)	商業施設、学校、公園等が立ち並ぶ地域であり、自転車利用者が多い路線である。	区間内全ての歩道に「普通自転車歩道通行可」の交通規制がなされているが、幅員が狭く、すれ違い時の接触の危険性が否めない区間である。 そのような環境の中で、四日市中央緑地やイオンタウン四日市泊等の大型商業施設が建ち並び、さらに高等学校2校、私立中学校1校が所在していることから、自転車利用者が極めて多い。 建物等が密集しており、歩道の拡幅については当面難しいことから、現状の範囲で安全を確保する必要があるが、そのために自転車利用者に対して、継続的に「歩道は歩行者優先」であることを広報及び指導を実施していく。